



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市西総合スポーツセンター
 試合区分：成年女子 3回戦
 開催期日：2009年10月4日(日)
 開始時間：10:00

GAME No. 1004B1

主審：仲埜 弘幸
 副審：小林 和栄

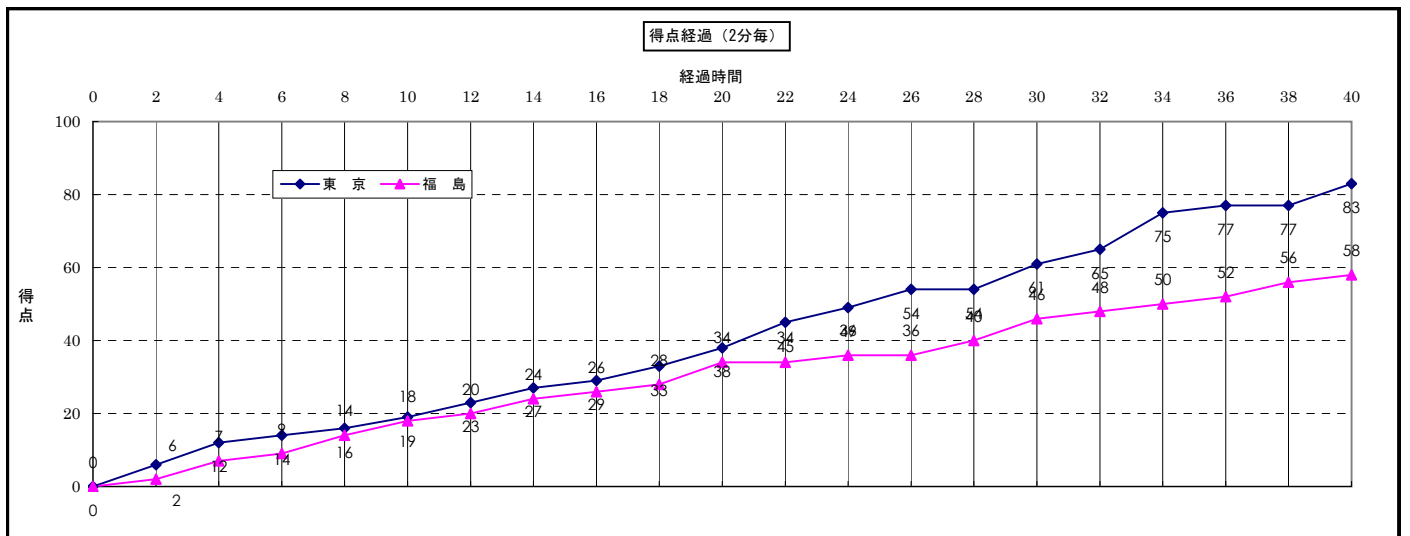
Team A	○	19 -1st- 18 19 -2nd- 16 23 -3rd- 12 22 -4th- 12	●	Team B
東京	83		58	福島

TEAM A		東京					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	阿形 美由紀	8	2	0	2	2
5	*	櫻木 詠子	3	0	1	1	4
6		成田 聡子	12	0	6	0	1
7	*	矢野 優子	16	4	2	0	2
8		水澤 春奈	0	0	0	0	2
9	*	松井 涼子	6	2	0	0	0
10		稲本 聡子	9	1	3	0	1
11		深澤 光恵	4	0	2	0	0
12	*	畑中 美保	11	1	4	0	0
13		早野 光星	14	0	7	0	2
14		梅澤 裕貴	-	-	-	-	-
15							
Coach		桑田 健秀					0
TOTAL			83	10	25	3	14

TEAM B		福島					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	青山 景子	14	1	2	7	1
5		新國 杏子	2	0	1	0	0
6		宮尾 紗友里	0	0	0	0	1
7		高橋 由佳	2	0	1	0	0
8		川越 まりな	0	0	0	0	0
9	*	山口 多佳子	2	0	1	0	1
10		佐藤 綾香	2	0	1	0	0
11	*	大森 さとみ	8	0	4	0	2
12	*	菅野 恭子	20	0	8	4	3
13		箭内 瞳	6	0	3	0	2
14	*	丹野 愛子	2	0	1	0	1
15							
Coach		佐藤 容子					0
TOTAL			58	1	22	11	11

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	15:56	-	-	-		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	4:56	14:09	24:36	32:24		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。東京が#7矢野の3Pで先制。福島も#4青山の鋭いカットインで得点。その後東京が#9松井の連続3Pでリードを広げる。開始5分、14対7と7点差がついたところで福島がタイムアウト。その後福島はインサイドをしっかり守り、東京に攻めのリズムをつくらせない。福島は#12菅野と#4青山がインサイドを鋭く攻め、東京のファウルを誘う。共にフリースローを確実に決めて追い上げ、19対18で東京の1点リードで終了した。

2Q、開始早々、福島は#13箭内のジャンプシュートで逆転する。しかし東京は#10稲本を投入、リズムを作る。#13早野や#12畑中のシュートでリード。福島も負けじと#14丹野や#4青山のドライブで攻める。中盤、東京が#10稲本を基点とした速いパス回しから#6成田や#7矢野が得点。東京ペースになりかける。しかし、福島もスピードを生かしたドライブや、カットインプレイで果敢にゴールを攻め、東京を追いかける。前半は38対34で東京の4点リードで終了した。

3Q、開始早々、東京が#10稲本の積極的にスチールをねらうディフェンスでリズムをつかみ、4連続得点。一気に突き放しにかかる。福島はたまたまタイムアウト。福島は3:2のゾーンディフェンスで東京の得点を抑え、残り3分から#11大森のターンシュートや#12菅野が連続してジャンプシュートを決め、追い上げる。しかし、東京も#4阿形が落ち着いて3Pを決めるなど、要所で得点を重ねる。3Qは61対46と東京がリードを広げた。

4Q、開始早々、福島は積極的なドライブシュートからリズムをつかもうとする。しかし、東京も4連続得点。福島がタイムアウトをとるが、流れは変わらない。東京は#4阿形の落ち着いたアシストを受けて#13早野や#6成田がシュートを決める。福島も負けじと速いパス回しから、#11大森や#12菅野らがシュートを決めて食い下がる。しかし余裕を持ってゲームを支配した東京が、結局83対58で福島を振り切り準々決勝進出を決めた。

記載責任者	宮本 透 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-----------	---------------